



窓辺に置いた小さな石が、朝の柔らかな光を受けてほんのりと青白く輝いている。「月の霽石」と、このおばあさんは呼んでいた。夜の間溜め込んだ月の優しい力を、朝になるとこうして少しずつ放つのだそうだ。見ているだけで、心がふわりと軽くなるような気がする。

さあ、今日も一日、丁寧に暮らそう。パンを焼いて、庭のハーブを摘んで。この石のように穏やかな光を、私も誰かに届けられたらいいな。

そんなことを思いながら、私はひとつ深呼吸をした。

「ムーンストーン（月長石）」

